



## 平成25年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年4月25日

上場取引所 東

上場会社名 フューチャーアーキテクト株式会社  
コード番号 4722 URL <http://www.future.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 金丸 恭文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 中島 由彦

TEL 03-5740-5724

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	6,337	20.1	581	151.9	683	137.5	467	134.5
24年12月期第1四半期	5,274	10.9	230	74.2	287	68.7	199	66.3

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 516百万円 (148.5%) 24年12月期第1四半期 207百万円 (59.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年12月期第1四半期	1,042.52	
24年12月期第1四半期	438.77	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年12月期第1四半期	15,199	11,797	76.7	26,138.95
24年12月期	14,830	11,766	78.5	25,865.24

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 11,664百万円 24年12月期 11,645百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年12月期		750.00		750.00	1,500.00
25年12月期					
25年12月期(予想)		750.00		750.00	1,500.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	12,250	10.1	1,340	84.9	1,365	69.7	750	61.7	1,680.74
通期	25,700	10.0	3,200	65.4	3,250	57.9	1,800	54.1	4,033.78

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	476,640 株	24年12月期	476,640 株
期末自己株式数	25年12月期1Q	30,408 株	24年12月期	26,408 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	448,321 株	24年12月期1Q	454,158 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記記載の業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。なお、上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## 添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3．四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10
4．補足情報 .....	11
(1) 受注の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は6,337百万円（前年同期比20.1%増）、営業利益は581百万円（同151.9%増）、経常利益は683百万円（同137.5%増）、四半期純利益は467百万円（同134.5%増）となりました。

当第1四半期におきましては、前期からの好調な受注を背景に、当社及びほとんどのグループ各社の売上高が増加し、損益も改善したことにより、前年同期と比較して連結売上高及び連結営業利益などの損益は大幅に増加いたしました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。なお、各業績数値は、セグメント間の内部売上高又は振替高を調整前の金額で記載しております。

ITコンサルティング事業は、昨年中に受注した業務改革を伴うITシステムの刷新・統合に関する大規模プロジェクトや金融・製造業の中規模プロジェクトが順調に推移いたしました。また、金融クラウド（SKYBANK）のサービス提供をスタートしたほか、大企業向けグローバルERP案件などこれまで取り組んできた新たな戦略分野も着実に進展しております。一方で、品質向上が課題となっていた一部プロジェクトについては再点検を行い、追加のコストを計上しました。

海外ビジネスについては、シンガポール子会社が四半期の赤字が縮小したほか、タイ子会社も昨年のプロモーション活動が結実し、売上高が増加しました。その結果、売上高は4,259百万円（前年同期比32.1%増）、営業利益は511百万円（同92.0%増）となりました。

パッケージ&サービス事業は、株式会社アセンディアは前年同期と比較して外注費率が若干増加したものの引き続き堅調に推移しました。また、Future One株式会社は、昨年からのプロジェクト管理強化の施策が奏功し、プロジェクトの採算が改善しました。その結果、売上高は1,060百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は44百万円（前年同期は32百万円の損失）となりました。

企業活性化事業は、食品スーパーを営む株式会社魚栄商店において、自動発注システムやEDIシステムなどのITの利活用の継続や物流の効率化により粗利率が前年同期よりも上昇した一方、広告の効率化などにより販売管理費が減少しました。その結果、売上高は1,127百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益は23百万円（同38.4%増）となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は15,199百万円となり、前連結会計年度末に比べ369百万円増加いたしました。その主な要因は、増収や売掛金の回収等により現金及び預金が増加（前連結会計年度末比+179百万円）したこと、クラウドサービス用ソフトウェアの開発等によりソフトウェアが増加（前連結会計年度末比+122百万円）したこと等によるものであります。

また、負債は3,401百万円となり、前連結会計年度末に比べ337百万円増加いたしました。その主な要因は、商品仕入の増加により買掛金が増加（前連結会計年度末比+180百万円）したことや、その他流動負債が増加（前連結会計年度末比+376百万円）したこと等によるものであります。

なお、純資産は11,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加いたしました。その主な要因は、自己株式の取得（前連結会計年度末比147百万円）があったものの、利益剰余金の増加（前連結会計年度末比+129百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（前連結会計年度末比+55百万円）があったこと等によるものであります。

#### （キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を718百万円計上したことや売上債権の減少額170百万円、仕入債務の増加額179百万円等により、793百万円の収入（前年同期は46百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出75百万円や無形固定資産の取得による支出138百万円等により、156百万円の支出（前年同期は396百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出148百万円や配当金の支払306百万円等により、455百万円の支出（前年同期は562百万円の支出）となりました。

これら営業活動、投資活動、財務活動等の結果、当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、4,366百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の第2四半期及び通期の業績予想につきましては、前回発表(平成25年2月7日付)の業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,156,343	4,335,807
受取手形及び売掛金	3,523,351	3,365,813
有価証券	30,129	30,624
商品及び製品	134,677	138,437
仕掛品	33,597	41,181
繰延税金資産	153,662	153,272
未収入金	1,358,569	1,350,109
その他	387,026	472,489
貸倒引当金	6,034	5,342
<b>流動資産合計</b>	<b>9,771,322</b>	<b>9,882,392</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	3,110,805	3,196,255
減価償却累計額	2,740,590	2,766,213
<b>建物及び構築物（純額）</b>	<b>370,214</b>	<b>430,042</b>
土地	122,868	122,868
その他	1,840,525	1,872,640
減価償却累計額	1,448,329	1,474,799
<b>その他（純額）</b>	<b>392,195</b>	<b>397,841</b>
<b>有形固定資産合計</b>	<b>885,279</b>	<b>950,752</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	195,332	178,197
ソフトウェア	836,883	959,366
その他	21,817	21,681
<b>無形固定資産合計</b>	<b>1,054,032</b>	<b>1,159,244</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,907,516	2,023,826
敷金及び保証金	1,035,870	1,036,541
繰延税金資産	172,157	141,573
その他	61,063	59,685
貸倒引当金	57,052	54,761
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>3,119,554</b>	<b>3,206,865</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>5,058,866</b>	<b>5,316,862</b>
<b>資産合計</b>	<b>14,830,189</b>	<b>15,199,254</b>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	739,873	920,397
短期借入金	30,283	30,112
未払金	516,697	433,689
未払法人税等	535,959	252,592
賞与引当金	116,997	103,213
品質保証引当金	11,275	11,032
プロジェクト損失引当金	13,500	52,600
事務所移転費用引当金	35,342	21,313
その他	747,736	1,207,418
流動負債合計	2,747,663	3,032,369
<b>固定負債</b>		
資産除去債務	304,006	356,989
その他	12,269	12,220
固定負債合計	316,276	369,210
<b>負債合計</b>	<b>3,063,940</b>	<b>3,401,579</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,495,772	2,495,772
利益剰余金	9,151,020	9,280,731
自己株式	1,393,328	1,540,983
株主資本合計	11,675,279	11,657,336
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	612	56,094
為替換算調整勘定	30,532	49,396
その他の包括利益累計額合計	29,920	6,698
少数株主持分	120,890	133,639
<b>純資産合計</b>	<b>11,766,249</b>	<b>11,797,674</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>14,830,189</b>	<b>15,199,254</b>

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）
売上高	5,274,742	6,337,203
売上原価	3,470,495	4,160,551
売上総利益	1,804,246	2,176,652
販売費及び一般管理費		
役員報酬	64,719	74,265
給料及び賞与	869,898	779,676
研修費	6,451	9,579
研究開発費	2,434	10,376
減価償却費	26,425	24,170
採用費	42,910	63,166
その他	560,605	634,069
販売費及び一般管理費合計	1,573,445	1,595,305
営業利益	230,801	581,347
営業外収益		
受取利息	1,386	747
受取配当金	876	987
持分法による投資利益	24,846	45,237
為替差益	26,126	48,766
その他	5,668	7,210
営業外収益合計	58,904	102,950
営業外費用		
支払利息	220	101
自己株式取得費用	1,647	1,005
その他	152	12
営業外費用合計	2,021	1,119
経常利益	287,685	683,177
特別利益		
投資有価証券売却益	-	35,573
負ののれん発生益	75,209	-
特別利益合計	75,209	35,573
特別損失		
固定資産除却損	-	490
投資有価証券評価損	1,275	-
訴訟関連費用	44,000	-
その他	1,655	-
特別損失合計	46,931	490



（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）
税金等調整前四半期純利益	315,963	718,260
法人税等	112,411	240,678
少数株主損益調整前四半期純利益	203,551	477,582
少数株主利益	4,279	10,196
四半期純利益	199,272	467,385
少数株主利益	4,279	10,196
少数株主損益調整前四半期純利益	203,551	477,582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,273	55,335
為替換算調整勘定	18	21,975
持分法適用会社に対する持分相当額	99	5,810
その他の包括利益合計	4,391	39,171
四半期包括利益	207,943	516,753
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	202,922	504,003
少数株主に係る四半期包括利益	5,020	12,749

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	315,963	718,260
減価償却費	52,557	81,047
貸倒引当金の増減額（は減少）	2,062	2,983
賞与引当金の増減額（は減少）	12,268	15,592
品質保証引当金の増減額（は減少）	12,869	243
プロジェクト損失引当金の増減額（は減少）	4,200	39,100
事務所移転費用引当金の増減額（は減少）	-	14,261
受取利息及び受取配当金	2,263	1,735
支払利息	220	101
持分法による投資損益（は益）	24,846	45,237
負ののれん発生益	75,209	-
固定資産除却損	-	490
投資有価証券売却損益（は益）	-	35,573
投資有価証券評価損益（は益）	1,275	-
訴訟関連費用	44,000	-
売上債権の増減額（は増加）	309,080	170,601
たな卸資産の増減額（は増加）	14,041	11,343
仕入債務の増減額（は減少）	3,813	179,929
その他	43,944	238,267
小計	615,468	1,300,826
利息及び配当金の受取額	2,098	2,135
利息の支払額	303	101
法人税等の支払額	570,439	509,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,824	793,629

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	201,196	-
有形固定資産の取得による支出	17,858	75,933
無形固定資産の取得による支出	139,516	138,805
投資有価証券の売却による収入	-	57,240
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	64,435	-
敷金及び保証金の差入による支出	4,408	211
敷金及び保証金の回収による収入	21,622	-
事業譲受による収入	8,240	-
その他	750	1,200
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>396,801</b>	<b>156,510</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	2,441	182
長期借入金の返済による支出	16,000	-
自己株式の取得による支出	223,307	148,660
配当金の支払額	320,476	306,838
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>562,224</b>	<b>455,682</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,720	322
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	904,480	181,759
現金及び現金同等物の期首残高	5,526,311	4,184,672
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,621,830	4,366,431

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）セグメント情報等

・前第1四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング 事業	パッケー ジ&サー ビス事業	企業活性化 事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	3,214,216	856,686	1,152,246	5,223,149	51,592	5,274,742	-	5,274,742
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9,026	119,720	324	129,071	-	129,071	129,071	-
計	3,223,243	976,407	1,152,570	5,352,221	51,592	5,403,814	129,071	5,274,742
セグメント利益 又は損失( )	266,266	32,236	16,697	250,726	27,546	223,180	7,621	230,801

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネット関連事業、出版事業、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失( )の調整額7,621千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失( )は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

・当第1四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング 事業	パッケー ジ&サー ビス事業	企業活性化 事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	4,247,980	871,497	1,126,876	6,246,354	90,849	6,337,203	-	6,337,203
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,522	189,315	819	201,657	332	201,990	201,990	-
計	4,259,502	1,060,812	1,127,696	6,448,012	91,182	6,539,194	201,990	6,337,203
セグメント利益 又は損失( )	511,295	44,025	23,107	578,428	4,273	574,154	7,192	581,347

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネット関連事業、出版事業、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失( )の調整額7,192千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失( )は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位:千円)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング事業	2,611,241	2,956,177	3,731,572	6,059,985
パッケージ&サービス事業	551,272	879,899	698,459	798,809
その他	47,343	-	111,151	33,042
合計	3,209,857	3,836,077	4,541,183	6,891,836